

令和4年度実施 新型コロナ臨時交付金対象事業一覧及び効果検証(課別) 目次

番号	担当課等	充当事業名	事業費	充当額	ページ
1	総務課	物価高騰対策お買物券	143,991	143,900	2
2	危機管理課	感染対策物品購入	9,978	9,900	2
3	企画財政課	常備消防	4,574	4,500	3
4	協働のまちづくり課	地域交通支援	12,200	12,200	3
5	協働のまちづくり課	空き家即入居物件加速化	3,077	3,000	3
6	大田振興課	横岳観光資源活用	4,569	4,500	4
7	市民生活課	セミセルフレジ化	5,718	5,700	5
8	市民生活課	コンビニ交付	23,822	23,800	5
9	福祉事務所	障がい者施設等物価高騰対策支援	1,095	400	6
10	福祉事務所	放課後児童健全育成	685	600	5
11	福祉事務所	保育所等物価高騰対策支援	596	300	6
12	福祉事務所	幼児教育・保育施設物価高騰支援	3,357	1,700	6
13	医療介護連携課	受入体制確保支援	2,995	2,900	7
14	医療介護連携課	介護支援専門員給付金	3,800	3,800	7
15	医療介護連携課	高齢者外出・フレイル対策支援	1,373	1,300	8
16	医療介護連携課	高齢者施設等物価高騰対策支援	4,323	3,500	8
17	市立山香病院	病院費	50,900	49,723	8
18	農林水産課	転換作物普及支援	6,269	6,200	8
19	農林水産課	農林水産業燃油高騰特別対策	21,870	21,800	9
20	農林水産課	畜産飼料価格高騰緊急対策	18,644	18,600	9
21	農林水産課	守江湾生産力向上	3,603	3,600	9
22	商工観光課	特産品生産性向上	9,836	9,800	10
23	商工観光課	運送事業者燃油高騰緊急支援金	11,460	11,400	10
24	商工観光課	第2弾プレミアム付商品券	78,062	25,600	11
25	商工観光課	きつき消費喚起プレミアム商品券	97,665	33,800	11
26	商工観光課	滞在型観光推進	12,596	12,500	11
27	教育総務課	幼稚園・緊急環境整備	2,979	1,300	12
28	教育総務課	学校給食食材費高騰対策	7,386	7,300	12
29	学校教育課	家庭学習支援	2,310	2,300	12
30	学校教育課	教員業務サポートスタッフ・小学校	4,659	2,500	13
31	学校教育課	学習指導員(小学校)	1,982	800	13
32	学校教育課	修学旅行感染症防止・小学校	263	200	13
33	学校教育課	教員業務サポートスタッフ・中学校	1,250	700	14
34	学校教育課	学習指導員(中学校)	1,220	400	14
35	学校教育課	修学旅行感染症防止・中学校	1,234	1,200	14

合計 560,341 431,723

① 総務課

充当事業名	物価高騰対策お買物券	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	143,991	143,900
款	2 総務費		
項	1 総務管理費		
目	17 地方創生費		
主な対象者	全市民		
事業概要	物価高騰の影響下にあった全市民に対し、一人あたり5,000円分のお買物券を配布した。		
事業背景・目的	新型コロナウイルス感染症やロシアによるウクライナ侵攻を契機とした燃油や物価高騰は、全市民に対して大きな影響を及ぼした。そのため、全市民に対して支援を行うために、一人あたり5,000円分のお買物券を配布することで、負担軽減及び消費喚起を図った。		
事業成果	市民27,176人に送付し、換金率は97.43%だったことから、132,388千円の負担軽減及び経済波及効果があったと考えられる。		
対象者意見等	「燃油だけでなく、食材等も価格が高騰していたので、家計が助かった」等の声があった。		
R5取組予定等	なし		

② 危機管理課

充当事業名	感染対策物品購入	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	9,978	9,900
款	4 衛生費		
項	1 保健衛生費		
目	2 予防費		
主な対象者	市有施設利用者(避難所開設時の市民対応を含む)		
事業概要	市有施設や避難所における感染対策用物品を配備した。		
事業背景・目的	令和4年度においても未だ新型コロナウイルス感染症の影響は終息しておらず、市民が安全に施設を利用したり、災害時に避難することができるように、市有施設や避難所にアルコール消毒液等の感染防止物品の配備を行った。		
事業成果	感染対策を行った市有施設の供用、避難所の運営に寄与した。		
対象者意見等	—		
R5取組予定等	継続実施(臨時交付金充当なし)		

③ 企画財政課

充当事業名	常備消防	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	4,574	4,500
款	8 消防費		
項	1 消防費		
目	1 常備消防費		
主な対象者	全市民		
事業概要	杵築速見消防組合に対し、救護時の感染対策防止物品を日出町と共同で整備した。		
事業背景・目的	新型コロナウイルス感染症は令和4年度においても収まる気配がなく、消防隊員による救護・救助時の二次感染を防ぐ必要があったため。		
事業成果	防護服等を整備することで、救護・救助時の二次感染防止に寄与した。		
対象者意見等	「防護服等の感染対策備品の充実により、救護・救助時の感染対策に非常に役立った」等の声があった。		
R5取組予定等	なし		

④ 協働のまちづくり課

充当事業名	地域交通支援	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	12,200	12,200
款	2 総務費		
項	1 総務管理費		
目	6 企画費		
主な対象者	市域内を運行するバス路線(コミュニティバスを除く)を有する路線バス事業者及び市内に営業所を置くタクシー事業者		
事業概要	バス1路線当たり1,000千円、タクシー1台当たり100千円の補助金を支給した。		
事業背景・目的	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外出自粛の影響による運賃収入の減少及びロシアのウクライナ侵攻による燃油等の価格の高騰が、交通事業者の経営に大きく影響している。バス路線及びタクシーの運行維持継続を図るため、補助金を支給した。		
事業成果	バス事業者、タクシー事業者に対し補助金を支給することで、交通事業者の事業継続に寄与した。		
対象者意見等	「バス路線及びタクシーの運行維持に役立った」等の声があった。		
R5取組予定等	同等事業を令和5年度6月補正にて計上済み		

充当事業名	空き家即入居物件加速化	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	3,077	3,000
款	2 総務費		
項	1 総務管理費		
目	17 地方創生費		
主な対象者	空き家バンク登録物件所有者		
事業概要	空き家バンク登録物件を即入居可能な状態にするため、市内業者を利用して改修工事を行った空き家所有者に対し、費用の2/3、上限1,200千円(うち家財処分200千円まで)の補助を実施した。		
事業背景・目的	新型コロナウイルス感染拡大により、テレワーク等を活用した地方移住者が増えることが予想されることから、空き家を有効活用し、風呂・トイレなど水周りの改修や家財処分費を補助することで即入居可能な状態の物件とし、移住者の誘致を図る。		
事業成果	空き家バンク登録物件60件のうち、3件の所有者から申請があった。改修した3戸のうち、2戸が年度内に成約し、県外から2世帯3人の移住につながった。		
対象者意見等	「空き家物件の状態が良くなることによって、成約につながる可能性が高まった」との声があった。		
R5取組予定等	なし		

⑤ 大田振興課

充当事業名	横岳観光資源活用	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	4,569	4,500
款	6 商工費		
項	1 商工費		
目	4 観光費		
主な対象者	【横岳観光商品開発事業】横岳自然公園を利用する観光客等 【宇宙・星空学習番組制作事業】どーんとチャンネル視聴者		
事業概要	【横岳観光商品開発事業】 横岳自然公園において、宇宙や自然など、新たな資源を活用した体験メニューを開発し、商品化する。 【宇宙・星空学習番組制作事業】 杵築市総合振興センターに番組制作を委託し、天体に関する番組をケーブルテレビで放送する。		
事業背景・目的	【横岳観光商品開発事業】 新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ観光入り込み客数を回復させるため、アフター/ウイズコロナを見据えた宇宙や自然等、新たな資源を活用した体験メニューを開発し、商品化することにより安定的な観光交流人口の増加を図る。 【宇宙・星空学習番組制作事業】 大分空港での宇宙港計画によって宇宙に関する機運が高まる中、関心があっても新型コロナウイルスの影響により、天体を学べる横岳自然公園に足を運んでくることが出来ない状況であるため、麻田剛立や宇宙ステーション、天体に関する番組を放送することによって学習の機会や関心度を高めていく。		
事業成果	【横岳観光商品開発事業】 NPO法人大分宇宙科学協会に委託し、ザ・ジャパントラベルカンパニー、杵築市観光協会、おおいたスペースフューチャーセンター、minsora、きつとすきが協力し、観光商品のパッケージ化に向けての企画書を制作。また、モニターツアーも実施し、ニーズ調査を行った。これら企画書・ニーズ調査に基づき、令和5年6月以降、天体や自然の体験イベントを提供している。 【宇宙・星空学習番組制作事業】 どーんと+PLUSの番組の中で「横岳スペースサイエンス」のコーナーを設け、令和5年2月3日～3月24日の間に8回シリーズ(1回につき35回以上放送)で放送。放送内容は保存し、学習の教材としても活用していく。		
対象者意見等	【横岳観光商品開発事業】 きつき横岳自然探検隊や親子わくわく教室、天体観察会等のイベントを定期的に企画し、星空学習、テラリウムづくり、薪割体験、火おこし、うたたねツアー、巨石探検道散策など新たな体験メニューも追加され、体験された利用者から高い評価を受けている。 【宇宙・星空学習番組制作事業】 「杵築市の偉人である麻田剛立や天体の番組を放送することによって宇宙に対する関心が高まった」等の声があった。		
R5取組予定等	なし		

⑥ 市民生活課

充当事業名	セミセルフレジ化	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	5,718	5,700
款	2 総務費		
項	1 総務管理費		
目	1 一般管理費		
主な対象者	各証明発行窓口利用者		
事業概要	市民生活課・税務課・山香振興課・大田振興課のレジをセミセルフ化(自動釣銭機)した。		
事業背景・目的	セミセルフレジ(公金収納POSレジ)自動釣銭機連動を導入することにより、職員が直接現金を扱わずに精算業務を完了させることで、感染症拡大防止を図る。		
事業成果	非接触端末による混雑の解消・感染症対策に寄与した。		
対象者意見等	「レジでの待ち時間が減った。スーパーなどまちなかのあらゆるレジが自動化しているので違和感なく利用できた」との声があった。		
R5取組予定等	なし		

充当事業名	コンビニ交付	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	23,822	23,800
款	2 総務費		
項	3 戸籍住民登録費		
目	1 戸籍住民基本台帳費		
主な対象者	各証明発行コンビニ利用者		
事業概要	マイナンバーカードを利用して証明書(住民票の写し、戸籍証明、印鑑登録証明書等)が全国のコンビニエンスストア等のキオスク端末(マルチコピー機)から取得できるサービスを開始。		
事業背景・目的	新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、庁舎における密の回避を図るため、全国のコンビニエンスストア等で各種証明書等を発行できるサービスを導入した。		
事業成果	令和5年3月17日からサービスを開始し、同年7月31日時点で1,063件の利用があった。証明発行の分散をおこなうことで、市役所庁舎における密の回避につながった。		
対象者意見等	「市外勤務でも手軽に証明発行を利用でき、非常に助かっている」等の声があった。		
R5取組予定等	継続実施(臨時交付金充当なし)		

⑦ 福祉事務所

充当事業名	障がい者施設等物価高騰対策支援	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	1,095	400
款	3 民生費		
項	1 社会福祉費		
目	3 障害者福祉費		
主な対象者	障がい者(児)の就労支援施設、入居施設、通所施設等		
事業概要	大分県が主導し、上記対象施設に対し、電気代高騰分の一部を助成した。(県1/4、市1/4)		
事業背景・目的	原油価格高騰の影響を受けている社会福祉施設等の運営継続を図ることを目的に実施した。		
事業成果	市内の障がい者(児)施設9法人に助成し、運営継続の支援を行うことができた。		
対象者意見等	「電気代が高騰する中、施設の運営の一助となった」等の声があった。		
R5取組予定等	同等事業を令和5年度9月補正計上		

充当事業名	放課後児童健全育成	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	685	600
款	3 民生費		
項	2 児童福祉費		
目	1 児童福祉総務費		
主な対象者	児童クラブを利用している児童扶養手当受給世帯・就学援助世帯・非課税世帯		
事業概要	コロナ禍における児童扶養手当受給世帯・就学援助受給世帯・非課税世帯を支援するため県が実施している放課後児童クラブ保護者負担金減免事業を拡充し、対象世帯の負担金(おやつ代を除く)を全額免除した。		
事業背景・目的	新型コロナウイルス感染症や燃油・物価高騰の影響により家計や収入の減少、子育てに対する負担の増加が見込まれることから児童クラブ利用に対する保護者負担の軽減を図ることを目的に実施。		
事業成果	対象世帯である80世帯への負担軽減が図ることができた。		
対象者意見等	「経済的に助かった」「必要な時も安心して利用できる」等の声があった。		
R5取組予定等	なし		

充当事業名	保育所等物価高騰対策支援	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	596	300
款	3 民生費		
項	2 児童福祉費		
目	1 児童福祉総務費		
主な対象者	保育所・私立幼稚園・認定こども園・児童クラブ・子育て支援センター・病児保育事業所		
事業概要	大分県が主導し、幼児教育・保育施設等を対象に電気代高騰分の一部を助成した。(県1/4、市1/4)		
事業背景・目的	原油価格高騰の影響を受けている社会福祉施設等の運営継続を図ることを目的に実施した。		
事業成果	市内の幼児教育・保育施設、子育て支援施設33施設に助成し、運営継続の支援を行うことができた。		
対象者意見等	「電気代が高騰する中、施設の運営の一助となった」等の声があった。		
R5取組予定等	同等事業を令和5年度9月補正計上		

充当事業名	幼児教育・保育施設物価高騰支援	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	3,357	1,700
款	3 民生費		
項	2 児童福祉費		
目	9 特定教育・保育施設費		
主な対象者	市内の教育・保育施設に入所している児童の保護者		
事業概要	大分県が主導し、ロシアによるウクライナ侵攻以降、食材費が高騰する中、市内の教育保育施設に対して食材費の高騰分の一部を助成した。(県1/2、市1/2)		
事業背景・目的	食材費が高騰する中、給食費等の値上げを抑制し保護者の経済的負担の軽減と、子どもの成長に必要な給食の質と量を確保することを目的に実施した。		
事業成果	市内の教育・保育施設10施設に助成。食材費の高騰分を保護者に転嫁することなく、これまで通りの栄養バランスや量を保った給食を提供することができた。		
対象者意見等	「食材料費が高騰する中、保護者に負担を強いることなく給食を提供できた」「給食費が上がらず家計が助かった」等の声があった。		
R5取組予定等	同等事業を令和5年度9月補正計上		

⑧医療介護連携課

充当事業名	受入体制確保支援	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	2,995	2,900
款	4 衛生費		
項	1 保健衛生費		
目	1 保健衛生総務費		
主な対象者	市内1医療機関及びその患者		
事業概要	新型コロナウイルス感染症疑い又は感染症回復患者を受入れる医療機関の体制構築を実施した。		
事業背景・目的	新型コロナウイルスの感染潜伏期間を考慮し、入院開始日より3日間は個室で患者を管理することから、その期間中に使用する医療機器・医療設備の充実を図る。		
事業成果	ベッドサイドモニター2台、送信機4台、壁掛け吸引機15台、酸素湿潤器7台を導入することで、感染拡大の防止、感染症回復患者の受入を行うことができた。		
対象者意見等	病院職員から、「院内感染の拡大を防止する効果があった。また感染症回復患者の受入れ体制の構築につながった」等の声があった。		
R5取組予定等	なし		

充当事業名	介護支援専門員給付金	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	3,800	3,800
款	4 衛生費		
項	1 保健衛生費		
目	1 保健衛生総務費		
主な対象者	介護支援専門員		
事業概要	市内居宅介護支援事業所で働く介護支援専門員に給付金を支給した。(10万円/人)		
事業背景・目的	「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に基づき交付される国の介護職員処遇改善支援補助金の対象外となっている居宅介護支援事業所の介護支援専門員に給付金を支払うことで、賃金の補填及び職場定着及び慢性的に不足している介護支援専門員の新規獲得を図る。		
事業成果	新規5名の採用		
対象者意見等	「自分の仕事が認められていると感じて、うれしかった」等の声があった。		
R5取組予定等	なし		

充当事業名	高齢者外出・フレイル対策支援	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	1,373	1,300
款	4 衛生費		
項	1 保健衛生費		
目	1 保健衛生総務費		
主な対象者	85歳以上の福祉サービス未利用者		
事業概要	上記対象者に対し、医療福祉専門職が個別訪問し、生活状況及び健康状態を確認し、栄養・運動・口腔指導等を通じてフレイル対策を実施した。		
事業背景・目的	新型コロナウイルス感染症感染拡大による外出自粛により活動量が減少することで、フレイルリスクが高くなっていったことから、戸別訪問することで現状を把握し、必要な助言やサービスにつなげるため。		
事業成果	427人訪問。うち81人は何らかのフォローが必要であることがわかり、必要なサービスにつなげることができた。		
対象者意見等	「外出することが減り、健康面の不安があったのでありがたかった」等の声があった。		
R5取組予定等	介護保険特別会計(地域支援事業)で同等事業を継続		

充当事業名	高齢者施設等物価高騰対策支援	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	4,323	3,500
款	4 衛生費		
項	1 保健衛生費		
目	1 保健衛生総務費		
主な対象者	介護保険サービス事業所		
事業概要	大分県が主導し、上記対象施設に対し、電気代高騰分の一部を助成した。(県1/4、市1/4)		
事業背景・目的	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化及び原油・物価高騰に直面する中で、介護保険サービス事業所の経営圧迫が懸念されるため、サービスの安定提供を確保することを目的に実施した。		
事業成果	市内の介護保険サービス事業所37施設に助成し、運営継続の支援を行った。		
対象者意見等	「電気代が高騰する中、施設の運営の一助となった」等の声があった。		
R5取組予定等	同等事業を令和5年度9月補正計上		

充当事業名	病院費	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	50,900	49,723
款	4 衛生費		
項	4 病院費		
目	1 病院費		
主な対象者	市立山香病院(新型コロナウイルス感染症コロナ患者、市民等)		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対応需要のひっ迫に対応するため、山香病院のPCR等検査体制の充実と院内の感染対策を行った。 ・県主導で実施していた民間病院向けの電気代補助と同等の補助を山香病院に対し実施した。 		
事業背景・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、市民病院である山香病院において、PCR検査用備品等を充足させることで、市内の新型コロナウイルス感染対策の徹底を図る。 ・電気代・燃料代高騰による負担増を軽減することにより、事業継続を図る。 		
事業成果	PCR検査数:7,182件(令和4年度)、コロナ患者受入数:1,685人(令和4年度)		
対象者意見等	「PCR検査や抗原検査をスムーズに受けることができた。不安の解消につながった」等の声があった。		
R5取組予定等	なし		

⑨ 農林水産課

充当事業名	転換作物普及支援	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	6,269	6,200
款	5 農林水産業費		
項	1 農業費		
目	3 農業振興費		
主な対象者	杵築市地域活性化センター・モデル圃場設置者		
事業概要	転換作物栽培指導事業委託及びモデル圃場設置補助金により薬用植物の栽培方法確立に向けた取組を行うと共に栽培面積の拡大を図る。		
事業背景・目的	コロナ禍において価格が下落した米に代わる作物として、6年前から薬用植物国内栽培を促進するため、杵築市地域活性化センターの指導の下、キキョウの栽培を行っている。活性化センターの栽培指導を受けながら栽培技術を取得し、キキョウの栽培面積をより一層拡大し、米作等からの転換を図ることを目的に実施した。		
事業成果	転換作物栽培指導事業委託費(杵築市地域活性化センター人件費18名及び資材購入)及びモデル圃場設置補助金(4名)を支給した。		
対象者意見等	「モデル圃場設置補助は、栽培までの定植経費の一部の補助をいただき、継続的な栽培及び生産振興を進めることができた」等の声があった。		
R5取組予定等	継続実施(臨時交付金充当なし)		

充当事業名	農林水産業燃油高騰特別対策	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	21,870	21,800
款	5 農林水産業費		
項	1 農業費		
目	3 農業振興費		
主な対象者	加温設備を用いて施設園芸、特用林産物の生産を営む農林業者及び大分県漁業協同組合杵築支店に所属する漁業者並びに水産加工業者		
事業概要	令和3年11月から令和4年2月の間に農林漁業用として購入した燃油に対し1リットルあたり10円の補助を行った。		
事業背景・目的	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、燃油等の価格高騰により経営に大きな影響を受けている市内の農林漁業者に対して、燃料費の一部を助成し、事業継続の支援と負担の軽減を図る。		
事業成果	合計で200事業者、21,870千円の補助を行った。		
対象者意見等	「燃油価格が高騰する中、補助金が非常に助かった、再度実施してほしい」等の声があった。		
R5取組予定等	同等事業を令和5年度6月補正にて計上済み		

充当事業名	畜産飼料価格高騰緊急対策	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	18,644	18,600
款	5 農林水産業費		
項	1 農業費		
目	4 畜産業費		
主な対象者	市内畜産事業者		
事業概要	令和3年度の第1四半期を基準に、第2四半期から第4四半期の9か月間の飼料価格高騰分の2分の1(上限60万円)の補助を行った。		
事業背景・目的	新型コロナウイルス感染症の長期化に加えて、世界情勢の変化により令和3年1月以降、輸入原料の価格上昇に伴う配合飼料価格の高騰により、経営に深刻な影響を及ぼしている畜産農家の経営支援を行うために実施した。		
事業成果	56経営体に対し、18,644千円を交付したことにより、飼料価格高騰に対する負担軽減が図られた。		
対象者意見等	「飼料価格の高騰に悩まされていたので、非常に助かった」等の声があった。		
R5取組予定等	同等事業を令和5年度6月補正にて計上済み		

充当事業名	守江湾生産力向上	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	3,603	3,600
款	5 農林水産業費		
項	3 水産業費		
目	2 水産振興費		
主な対象者	カキ養殖漁業者、納屋地区漁業者		
事業概要	守江湾におけるカキ養殖漁場の清掃及び海岸の清掃活動		
事業背景・目的	新型コロナウイルス感染症終息後を見据え、カキ養殖漁場周辺の海底耕耘作業による堆積物の除去と守江湾沿岸の海岸清掃作業による漂着ゴミの撤去を行うことにより、漁場生産力を向上させ、県内トップの生産量を誇る牡蠣養殖をはじめとする水産業の活性化を図る。		
事業成果	灘手地区(海底耕耘):実施面積 約5,000㎡、ゴミ回収量 約4.0m ³ 納屋地区(海岸清掃):実施面積 約5,000㎡、ゴミ回収量 約8.5m ³		
対象者意見等	カキ養殖漁業者からは「食害が少なくなり、育ちが良い」等の声があった。		
R5取組予定等	なし		

⑩ 商工観光課

充当事業名	特産品生産性向上	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	9,836	9,800
款	6 商工費		
項	1 商工費		
目	2 商工振興費		
主な対象者	ふるさと納税やECサイトで商品の販売を行う市内事業者		
事業概要	ふるさと納税やECサイトで販売に適した商品開発や、既存商品の増産・改良に資する機械等の導入に要した経費の3/4、上限3,000千円で経費の一部を助成した。 ふるさと納税やECサイトで販売を行う商品の開発・改良に資するパッケージデザインの変更や細菌検査料等に要した経費の3/4、上限250千円で経費の一部を助成した。		
事業背景・目的	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、既存の販売所やイベント等が軒並み中止となり、市内事業者は多大な影響を受けている。 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けにくく、需要が拡大しているふるさと納税やECサイトで提供可能な商品の開発や既存商品のブラッシュアップ、増産に係る経費の一部を助成することにより、生産体制の強化を図る。		
事業成果	市内9事業者(備品購入5件、パッケージデザイン等の開発・改良4件)に対し、機械導入やパッケージデザインの開発、改良等の補助金を交付したことにより、生産体制の強化や既存商品のブラッシュアップを図ることができた。 補助を行った9事業者においては全体で、ふるさと納税寄附額479,773千円、販売額119,943千円を確保することができた。		
対象者意見等	「生産体制の強化をおこなったことにより、出荷数の増加や繁忙期に向けての在庫の確保をすることができ、販売機会損失をすることなく売上が向上した」、「繁忙期に発生した突発的な欠員にも、機械を導入したことにより作業人員の簡素化が図られていたため、遅延をすることなく対応することができた」等の声があった。		
R5取組予定等	なし		

充当事業名	運送事業者燃油高騰緊急支援金	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	11,460	11,400
款	6 商工費		
項	1 商工費		
目	2 商工振興費		
主な対象者	貨物自動車運送事業法による一般貨物自動車運送事業又は貨物軽自動車運送事業を営む中小企業者		
事業概要	一般貨物自動車運送事業又は貨物軽自動車運送事業に使用する車両台数に交付単価を乗じた金額を支援金として支給した。(普通自動車5万円、小型自動車3万円、軽自動車1万円)		
事業背景・目的	コロナ禍による影響に加え、燃料費高騰により厳しい経営状況にある運送事業者に対して、必要な経費を助成することで、杵築市内の運送事業者の事業継続を図った。		
事業成果	17事業者に対し、合計11,460千円の助成を実施した。大量の燃油を消費する運送業界は、燃油高騰によりとりわけ大きな打撃を受けてきた中で、当該支援金を経営資金等として活用することにより、事業継続に寄与した。		
対象者意見等	「当面の運転資金に充当でき、資金繰りに役立った」との声があった。		
R5取組予定等	なし		

充当事業名	第2弾プレミアム付商品券	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	78,062	25,600
款	6 商工費		
項	1 商工費		
目	2 商工振興費		
主な対象者	市内商品券取扱店、全県民		
事業概要	販売価格:1冊10,000円(一般商品券13,000円分)令和4年4月5日に商品券販売を開始し、令和4年6月30日までの使用期間		
事業背景・目的	新型コロナウイルス感染症の感染拡大及び原油・物価高騰に伴い、消費が低迷し、小売店舗等で売上が大きく減少していることから、消費喚起及び市民生活の負担軽減を図るため、プレミアム商品券の発行を行った。		
事業成果	「きつき物価高騰対策プレミアム商品券」を販売し、落ち込んでいる個人消費の回復を促し、経済の活性化に寄与した。(換金額74,751,461円、換金率99.72%)		
対象者意見等	事業者からは「売上が伸び悩む中、商品券の販売がカンフル剤となり消費者の購買意欲を高めることができ、売上増につながった」等の声があり、市民からは「物価高騰で苦しい家計の助けになる」等の声があった。		
R5取組予定等	同様の事業を実施予定		

充当事業名	きつき消費喚起プレミアム商品券	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	97,665	33,800
款	6 商工費		
項	1 商工費		
目	2 商工振興費		
主な対象者	市内商品券取扱店、全県民		
事業概要	販売価格:1冊10,000円(一般商品券13,000円分)令和4年9月30日に商品券販売開始し、令和5年1月15日までの使用期間		
事業背景・目的	新型コロナウイルス感染症の感染拡大及び原油・物価高騰に伴い、消費が低迷し、小売店舗等で売上が大きく減少していることから、消費喚起及び市民生活の負担軽減を図るため、プレミアム商品券の発行を行った。		
事業成果	「きつき消費喚起プレミアム商品券」を販売し、落ち込んでいる個人消費の回復を促し、経済の活性化に寄与した。(換金額89,665,384円、換金率99.73%)		
対象者意見等	事業者からは「売上が伸び悩む中、商品券の販売がカンフル剤となり消費者の購買意欲を高めることができ、売上増につながった」等の声があり、市民からは「物価高騰で苦しい家計の助けになる」等の声があった。		
R5取組予定等	-		

充当事業名	滞在型観光推進	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	12,596	12,500
款	6 商工費		
項	1 商工費		
目	4 観光費		
主な対象者	市内外の参加者、お買物券利用店舗		
事業概要	宝の謎を解きながら城下町を散策する周遊型イベント。謎を解いた方には1,000円分のお買物券の配布や、抽選で特産品などが当たることで地域の消費拡大を図った。		
事業背景・目的	新型コロナウイルス感染症による行動自粛等により、城下町散策を行う観光客が減少し、観光消費額が低迷したことにより、まちの賑わいが喪失されたため、観光客による交流人口及び滞在時間の増加を図り、地域の活性化及び消費拡大を図ることを目的に実施した。		
事業成果	令和4年10月15日から令和4年12月18日までの2か月間で開催し、宝さがし達成者は4,767名であった。期間中、協賛店舗で利用されたクーポン券の換金枚数は4,596枚、4,596千円分となっており、コロナ禍にあって観光消費額の増を図ることができた。		
対象者意見等	協賛店舗からは、「コロナ禍で長く低迷する状況の中、本事業の実施期間中は、家族連れや子供たちの来店が多くあり、消費喚起につながり、まちの活性化につながった」等の声があった。		
R5取組予定等	なし		

⑪ 教育総務課

充当事業名	幼稚園・緊急環境整備	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	2,979	1,300
款	9 教育費		
項	4 幼稚園費		
目	1 幼稚園費		
主な対象者	幼稚園児及び教諭		
事業概要	幼稚園における新型コロナウイルス感染症対策として保健衛生用品及び備品を整備した。		
事業背景・目的	新型コロナウイルス感染症拡大の終わりが見えない中、市立幼稚園での感染拡大防止・抑制をするため。		
事業成果	市立幼稚園全6園に対し、新型コロナウイルス感染防止のため消耗品及び備品購入による整備等を行うことで、園児及び教諭への感染症の蔓延を防止することができた。		
対象者意見等	「新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策をとれたので安心して園生活を行うことができた」等の声があった。		
R5取組予定等	なし		

充当事業名	学校給食食材費高騰対策	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	7,386	7,300
款	9 教育費		
項	6 保健体育費		
目	2 学校給食費		
主な対象者	市立幼稚園、小・中学校の園児、児童生徒及びその保護者		
事業概要	ロシアによるウクライナ侵攻やコロナ禍において食材費が高騰する中、市立幼稚園、小・中学校の学校給食における食材費の高騰分に対し、助成を実施した。		
事業背景・目的	食材費が高騰する中、給食費等の値上げを抑制し保護者の経済的負担の軽減と、子どもの成長に必要な給食の質と量を確保することを目的に実施した。		
事業成果	給食費の値上げや、給食の量・質の低下を招くことなく学校給食を提供することができた。		
対象者意見等	「物価が高騰する中も給食費が上がらず、今までどおりの給食が食べられた」等の声があった。		
R5取組予定等	同等事業を令和5年度6月補正にて計上済み		

⑫ 学校教育課

充当事業名	家庭学習支援	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	2,310	2,300
款	9 教育費		
項	1 教育総務費		
目	2 事務局費		
主な対象者	市内小学校の児童・中学校の生徒・教員等		
事業概要	学習に困りを抱える児童生徒に対し学びを保障するためのAIドリルを導入した。		
事業背景・目的	新型コロナウイルス感染症による長期にわたる休校の影響で学習に困りを抱える児童生徒に対して個に応じた学びを保障することができるようにすることを目的に実施した。		
事業成果	朝学習や授業、持ち帰り学習等により児童生徒の個に応じた学びの保障に寄与した。		
対象者意見等	教員からは、「AIドリルにより児童生徒が繰り返し学習したり、苦手分野に取り組んだり個々の状況に応じた学習が可能となり、個のつまずきの応じた学習につながった」との声があった。		
R5取組予定等	継続実施(臨時交付金充当なし)		

充当事業名	教員業務サポートスタッフ・小学校		事業費	うち充当額
会計	1	一般会計	4,659	2,500
款	9	教育費		
項	2	小学校費		
目	2	教育振興費		
主な対象者	市内小学校の児童・教員等			
事業概要	子ども達が使用する校舎内の施設・備品類の消毒等作業従事者を雇用した。			
事業背景・目的	コロナ対策強化と教師の業務をサポートし、教師が子どもの学びの保障(授業など)に注力できるようにするため。			
事業成果	授業で使用した机・イス・器具などの消毒作業が膨大な中、教職員の負担軽減と子ども達の安全確保に寄与した。			
対象者意見等	教職員からは消毒作業など感染対策に係る負担軽減への多大な謝意があった。			
R5取組予定等	継続実施(臨時交付金充当なし)			

充当事業名	学習指導員(小学校)		事業費	うち充当額
会計	1	一般会計	1,982	800
款	9	教育費		
項	2	小学校費		
目	2	教育振興費		
主な対象者	市内小学校の児童・教員等			
事業概要	学習内容の定着が不十分な児童をフォローするための学級担任の補助業務従事者を雇用した。			
事業背景・目的	新型コロナウイルス感染症による長期にわたる休校の影響で学習に困りを抱える児童に対して2人体制によるチームティーチング指導や家庭学習の準備、チェック等のきめ細かな指導を行う。			
事業成果	チームティーチング指導や家庭学習の準備、チェック等学級担任の補助的な業務を行い、学習に困りを抱える児童への支援を行うことができた。			
対象者意見等	教職員からは、きめ細かな指導・支援が可能となったことに対し多大な謝意があった。			
R5取組予定等	なし			

充当事業名	修学旅行感染防止・小学校		事業費	うち充当額
会計	1	一般会計	263	200
款	9	教育費		
項	2	小学校費		
目	2	教育振興費		
主な対象者	市内小学校の児童・保護者、教員等			
事業概要	新型コロナウイルス感染症防止のためバスを増便し、密を回避した修学旅行を実施した。			
事業背景・目的	修学旅行を行うために、新型コロナウイルス感染症の対策を万全にし、感染状況に応じて不測の事態にも対応できるようにするため。			
事業成果	感染予防を実施しつつ修学旅行を実施することで、児童の思い出づくりにつながった。			
対象者意見等	「密を防ぎ、安全・安心に修学旅行を実施することができた」との声があった。			
R5取組予定等	なし			

充当事業名	教員業務サポートスタッフ・中学校	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	1,250	700
款	9 教育費		
項	3 中学校費		
目	2 教育振興費		
主な対象者	市内中学校の生徒・教員等		
事業概要	子ども達が使用する校舎内の施設・備品類の消毒等作業従事者を雇用した。		
事業背景・目的	コロナ対策強化と教師の業務をサポートし、教師が子どもの学びの保障(授業など)に注力できるようにするため。		
事業成果	授業で使用した机・イス・器具などの消毒作業が膨大な中、教職員の負担軽減と子ども達の安全確保に寄与した。		
対象者意見等	教職員からは消毒作業など感染対策に係る負担軽減への多大な謝意があった。		
R5取組予定等	継続実施(臨時交付金充当なし)		

充当事業名	学習指導員(中学校)	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	1,220	400
款	9 教育費		
項	3 中学校費		
目	2 教育振興費		
主な対象者	市内中学校の生徒・教員等		
事業概要	学習内容の定着が不十分な生徒をフォローするための学級担任の補助業務従事者を雇用した。		
事業背景・目的	新型コロナウイルス感染症による長期にわたる休校の影響で学習に困りを抱える児童に対して2人体制によるチームティーチング指導や家庭学習の準備、チェック等のきめ細かな指導を行う。		
事業成果	チームティーチング指導や家庭学習の準備、チェック等学級担任の補助的な業務を行い、学習に困りを抱える児童への支援を行うことができた。		
対象者意見等	教職員からは、きめ細かな指導・支援が可能となったことに対し多大な謝意があった。		
R5取組予定等	なし		

充当事業名	修学旅行感染防止・中学校	事業費	うち充当額
会計	1 一般会計	1,234	1,200
款	9 教育費		
項	3 中学校費		
目	2 教育振興費		
主な対象者	市内中学校の生徒・保護者、教員等		
事業概要	新型コロナウイルス感染症防止のためバスを2台増便し、密を回避した修学旅行を実施した。		
事業背景・目的	修学旅行を行うために、新型コロナウイルス感染症の対策を万全にし、感染状況に応じて不測の事態にも対応できるようにするため。		
事業成果	感染予防を実施しつつ修学旅行を実施することで、生徒の思い出づくりにつながった。		
対象者意見等	「密を防ぎ、安全・安心に修学旅行を実施することができた」との声があった。		
R5取組予定等	なし		